

水辺に
子どもたちの
賑わいを



子どもの水辺 サポートセンター

<http://www.mizube-support-center.org>

子どもの水辺サポートセンターは、子どもたちの水辺の環境学習や体験活動をサポートします



子どもの水辺 サポートセンター

近年、子どもたちの自然離れが進む中、水辺からも子どもたちの賑わいが失われつつあります。

そんな中、環境学習や体験活動の場として、水辺を積極的に活用してもらい水辺に子どもたちの賑わいを取戻そうと平成14年7月に『子どもの水辺サポートセンター』は設立されました。

サポートセンターでは、文部科学省・国土交通省・環境省が連携して進めている【「子どもの水辺」再発見プロジェクト】をより一層推進します。

また、地域の水辺で積極的に活動をされている方々を応援し、安全で充実した子どもたちの水辺での活動のために様々な支援活動を進めていきます。

1 SUPPORT

【「子どもの水辺」再発見プロジェクト】の推進業務

文部科学省・国土交通省・環境省が連携して進めている【「子どもの水辺」再発見プロジェクト】の推進と「子どもの水辺」登録に関する支援をしています。

- 「子どもの水辺」登録受付と登録サポート
- 「子どもの水辺」活動支援
 - 資機材の貸出し・人材のコーディネートなど—
- 全国各地の「子どもの水辺」に関する情報収集と提供
- 「子どもの水辺」の活動関係団体の紹介、相互交流
- 「子どもの水辺連絡会」・「子どもの水辺推進会議」との情報交換

2 SUPPORT

水辺についての情報提供や情報の集積 資機材の貸出し

ホームページ・ニュースレター等で水辺の活動に必要な情報提供などを行っています。また、副読本やビデオなどが閲覧できる会議室の開放や資機材の貸出しも行っています。

- 常設窓口での情報提供
- ホームページ・ニュースレターなどによる情報提供や意見交換
- 「川に学ぶ体験活動協議会」認定の「川の指導者」など人材情報の提供
- 会議室の使用 — 教材・資料などの閲覧—、資機材の貸出し
- 水辺での安全の手引き・教材など水辺についての情報の集積、開発、提供
- 水辺を活かした環境学習に関する調査研究

3 SUPPORT

講習会の開催 ネットワークの確立に向けて

「子どもの水辺」登録団体を中心に水辺に関する知識を深めていただくため、環境学習や安全などをテーマに講習会を開催しています。また登録団体のネットワークを広げていくための交流会や学習プログラムの研究・開発も進めていきます。

- 講習会・全国交流会などの開催
- 子どもの安全講座の開催（川での安全な活動の学習）
- 各種環境学習プログラム講座の開催
- 海外を含む「川をテーマとしたWeb交流」の運用

サポートセンターではこんな物が利用できます

主な貸出し用資機材

- ライフジャケット
 - 大人用・子ども用・プロ用
- ヘルメット
- スローロープ
- 川の聴診器（水中マイク）
- バッジ製作機
- 流速計
- 水質バックテスト
 - COD・NH₄・NO₃



川の聴診器を使った川の音の録音

主な閲覧用資料

- 環境教育関連図書
- 川をテーマにした環境教育・体験活動に関する資料（河川整備基金成果）
- 川に関する副読本
- 川に関するビデオ など



※ 現在の所有数・貸出し状況はホームページで確認できます。

お 近 く の 水 辺 を

「子どもの水辺」

に 登 録 し て み ま せ ん か

【「子どもの水辺」再発見プロジェクト】では、地域の水辺を活性化し、安全で充実した環境学習や体験活動を子どもたちが行えるよう様々な施策を進めています。

「子どもの水辺」に登録するとサポートセンターをはじめ各省や財団法人などからの支援を受けることができます。『子どもの水辺サポートセンター』では、登録団体の活動に対し様々な支援を行い全国の「子どもの水辺」登録団体のネットワークの確立にも努めています。

全国各地の水辺が子どもたちの賑わいに満ちた場となる様、お近くの水辺を「子どもの水辺」に登録してみませんか？

「子どもの水辺」登録団体への支援

【子どもの水辺サポートセンターからの支援】

- 各種教材・資料や水辺に関する情報提供
- 『子どもの水辺サポートセンター』ホームページでの紹介および宣伝
- サポートセンター会議室の無料利用
- ニュースレターやメールマガジンによる最新情報の提供
- サポートセンター主催の各種講習会への優待
- 人材のコーディネート
- 資機材の無料貸出し など

【各省庁・財団法人などからの支援】

- 省庁連携子ども体験型環境学習推進事業（文部科学省）
- 必要に応じて「水辺の楽校プロジェクト」による河川整備（国土交通省）
- こどもエコクラブ事業を通じた支援（環境省）
- 「子どもゆめ基金」・「河川整備基金」などによる体験活動に対する助成

※ 詳しくは、ホームページの「リンク集」より各団体等の詳細をご覧ください。

「子どもの水辺協議会」の設置と「子どもの水辺」の登録

「子どもの水辺」登録するには市区町村教育委員会・河川管理者に加え市民団体などから構成される『子どもの水辺協議会』の設置が必要です。そこで、子どもたちが安全に活動できるフィールドを選定し「子どもの水辺」としてご登録いただきます。

【「子どもの水辺」再発見プロジェクト】の更なる活性化にむけて

本プロジェクトを円滑に進めるため都道府県教育委員会・河川管理者・都道府県環境部局（自然保護部局を含む）で構成される『子どもの水辺連絡会』を設置していきます。

また、文部科学省・国土交通省・環境省で構成する『子どもの水辺推進会議』を設置し、本プロジェクトの積極的な推進を図ります。

「子どもの水辺」登録に関してのご質問やご相談などは『子どもの水辺サポートセンター』までお気軽にお問合せください。

「子どもの水辺」登録方法

登録資格

各地の河川・湖・沼・海・水路などの水辺を活用して環境学習や体験活動をすでに行っている方々、これから行おうとしている方々、全てに登録資格があります。

登録手順

① 『子どもの水辺協議会』の設置

水辺を活用した活動を行っている方々やこれから行おうとする方々を集め、『子どもの水辺協議会』を設置してください。

『子どもの水辺協議会』は、市区町村教育委員会・河川管理者に加え市民団体などの参加により構成していただきます。

市民団体などは下記のような団体の方を構成員とすることができます。

【教育関係】 子ども会等の青少年団体、学校教育関係者・PTAなど
【河川関係】 川をフィールドとする市民団体、市区町村の河川関係部局など
【環境関係】 水辺をフィールドとする代表的なこどもエコクラブなど
協議会の構成団体のうち1つが事務局を担当してください。

② 「子どもの水辺」の選定

地域で「子どもの水辺」にふさわしいと思われる水辺を『子どもの水辺協議会』で選定してください。ひとつの協議会で登録できる「子どもの水辺」の数に制限はありません。同じ水辺でも子どもが安全に楽しく遊べそうな場所はいくつでもご登録下さい。選定にあわせ「子どもの水辺」の名称も是非ご協議ください。名称に規定はございませんが、昔からの地名にちなんだものやその地域の特徴が表れる名称をつけてみてはいかがでしょうか。

③ 「子どもの水辺」への登録

各協議会の河川管理者が、登録様式を『子どもの水辺サポートセンター』に提出し登録申請を行ってください。

登録料

登録料は一切かかりません。
無料で様々な支援を受けられます。

登録様式

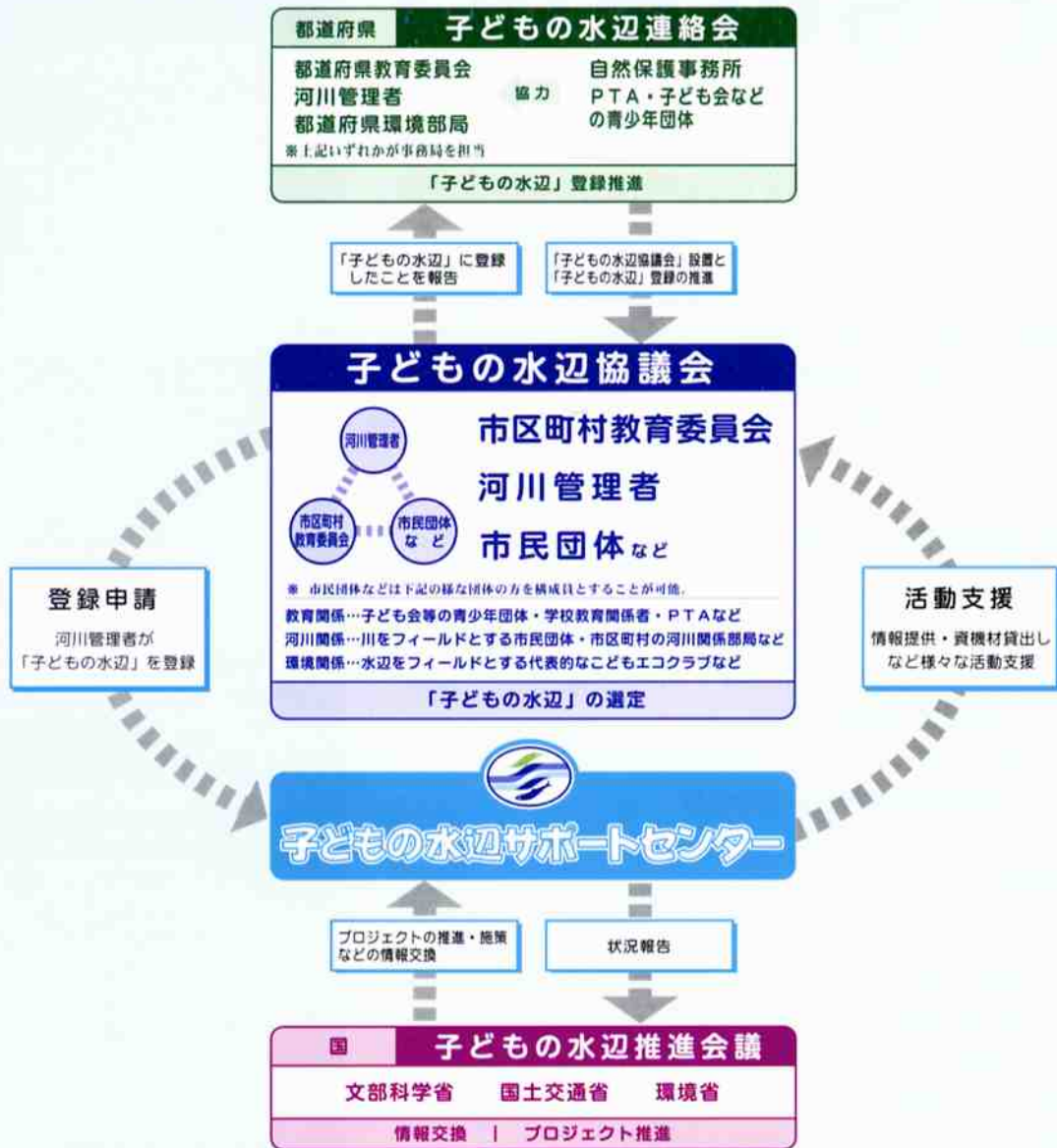
登録用紙	1枚
位置図	1枚以上 A4サイズ
「子どもの水辺」に迷わずアクセスできるような位置図が望ましい	
水辺の写真	1枚以上
「子どもの水辺」で子どもたちが遊んでいる写真・現地状況の写真など	

登録申請先

「子どもの水辺サポートセンター」まで
メールの添付ファイルとしてお送りください。
メールアドレス misc@mizube-support-center.org

- ※ サポートセンターでは、登録に関する情報提供や協議会設置のサポートも行っていきます。
- ※ 登録用紙はホームページからもダウンロードできます。
- ※ 登録申請はメールで受付をおこなっていますが、郵送・FAXでも申請が可能です。その場合は、裏面の住所またはFAX番号宛に登録様式をお送りください。
- ※ 既に登録済みの「子どもの水辺」の名称変更も可能です。個別にご相談ください。

【「子どもの水辺」再発見プロジェクト】の更なる推進体制



子どもの水辺サポートセンター

開館時間 10:00～17:00
 休館日 土日祝日・年末年始

〒104-0042
 住所 東京都中央区入船1-9-12 河川環境管理財団2F

電話 03-3297-2608
 F A X 03-3297-2677

URL <http://www.mizube-support-center.org>
 E-Mail msc@mizube-support-center.org



JR京葉線・営団地下鉄日比谷線 八丁堀駅 (A2出口) より徒歩5分
 営団地下鉄有楽町線 新富町駅 (A5・7出口) より徒歩8分

(事務局担当の方は以下のチェックボックスにご記入下さい)
 「子どもの水辺サポートセンター」ホームページで当協議会「事務局」の(□担当者名 □e-mail □電話番号 □FAX 番号)を公開することを了承致します。

「子どもの水辺」登録用紙

送付先：子どもの水辺サポートセンター
 e-mail：mhc@mizube-support-center.org
 (FAXでも受け付けております。FAX:03-3297-2677)

都道府県名	市区町村名(郡名)	子どもの水辺名	河川名(水系名)	地区名(あれば)
			()	

【子どもの水辺協議会 構成団体】

事務局*1	種別*2	名称*3 (部局等がある場合はその名称まで)	連絡先					
			担当者名	e-mail(情報提供先)	郵便番号	住所	TEL	FAX
	教育委員会 (必須)							
	河川管理者 (必須)							

【子どもの水辺協議会 活動内容(活動予定内容)】

--

- *1 事務局：事務局を担当する団体(一つだけ)に必ず**チェック**をいれてください。また、用紙左上のチェックボックスにもご記入下さい。
- *2 種 別：各団体の概略の種別を記入してください。(市民団体、PTA、子ども会、エコクラブ、学校、教育委員会、市役所、河川管理者など) 「教育委員会」「河川管理者」は**必須**。
- *3 名 称：各団体の名称を記入してください。(〇〇川を考える会、〇〇市立〇〇小学校、〇〇県〇〇土木事務所など)
- ※その他：あわせて「子どもの水辺」の**位置図**(1/25,000程度、最寄の交通機関からのアクセス)、**現地状況の写真**(HP等により紹介する予定ですのであらかじめご了承ください)のご提出をお願いいたします。メールでのデータ添付(ファイル形式：JPEG等)、もしくは郵送でも受け付けております。また、記入欄が足りない場合は、この用紙をコピーしてお使い下さい。Word等で編集する場合、登録用紙データは下記のサイトよりダウンロードできます。

<http://www.mizube-support-center.org>

ここからは記入しないで下さい

都道府県番号	登録年度	通し番号	登録月

記入例

(事務局担当の方は以下のチェックボックスにご記入下さい)
 「子どもの水辺サポートセンター」ホームページで当協議会「事務局」の(☑担当者名 ☑e-mail ☑電話番号 ☑FAX番号)を公開することを了承致します。

「子どもの水辺」登録用紙

送付先：子どもの水辺サポートセンター
 e-mail : msc@mizube-support-center.org
 (FAXでも受け付けております。FAX:03-3297-2677)

都道府県名	市区町村名(郡名)	子どもの水辺名	河川名(水系名)	地区名(あれば)
東京都	〇〇市	多摩川ガサガサ探検	多摩川(多摩川水系)	〇〇地区

【子どもの水辺協議会 構成団体】

事務局 ^{*1}	種別 ^{*2}	名称 ^{*3} (部局等がある場合はその名称まで)	連絡先					
			担当者名	e-mail(情報提供先)	郵便番号	住所	TEL	FAX
	教育委員会 (必須)	〇〇市教育委員会	指導主事 多摩 太郎	XXXX@XXX.ne.jp	182-0000	東京都〇〇市△△町 1-2-3□□庁舎	03-1234-5678	03-1234-5678
	河川管理者 (必須)	国土交通省〇〇事務所 △△出張所	所長 多摩 三郎	XXXX@XXX.ne.jp	182-0000	東京都〇〇市△△町 1-2-5	03-1234-5678	03-1234-5678
○	市民団体	〇〇川で遊ぶ会	代表 多摩 花子	XXXX@XXX.ne.jp	182-0000	東京都〇〇市△△町 1-2-6□□ビル3F	03-1234-5678	03-1234-5678
	学校	〇〇市△△小学校	教諭 多摩 二郎	XXXX@XXX.ne.jp	182-0000	東京都〇〇市△△町 1-2-4	03-1234-5678	03-1234-5678

【子どもの水辺協議会 活動内容(活動予定内容)】

多摩川の〇〇市△△地先の水辺を、教育委員会、学校、河川管理者、市民団体が連携して、河川の清掃を行うとともに、子どもたちの体験学習の場として活用し、子どもたちの環境保全やボランティア活動等へ積極的に取り組む力を育成する。

- *1 事務局：事務局を担当する団体(一つだけ)に必ずチェックをいれてください。また、用紙上のチェックボックスにもご記入下さい。
- *2 種別：各団体の概略の種別を記入してください。(市民団体、PTA、子ども会、エコクラブ、学校、教育委員会、市役所、河川管理者など)「教育委員会」「河川管理者」は必須。
- *3 名称：各団体の名称を記入してください。(〇〇川を考える会、〇〇市立〇〇小学校、〇〇県〇〇土木事務所など)
- ※その他：あわせて「子どもの水辺」の位置図(1/25,000程度、最寄の交通機関からのアクセス)、現地状況の写真(IP等により紹介する予定ですのであらかじめご了承ください)のご提出をお願いいたします。メールでのデータ添付(ファイル形式:JPEG等)、もしくは郵送でも受け付けております。また、記入欄が足りない場合は、この用紙をコピーしてお使い下さい。

「子どもの水辺」位置図 例

